

## 赤潮・貝毒プランクトンの調査について

本日、赤潮・貝毒プランクトン調査を行いましたので結果を送付いたします。

検鏡の結果、麻痺性貝毒原因プランクトンであるギムノディニウム・カテナータムが最大3細胞/ml確認されました。

今後、飼育魚や水色等に異常が確認された場合は、海水をペットボトル等で採集し、漁協もしくは宿毛漁業指導所にご連絡下さい。

※(本日の調査はクロロフィル量が多い水深から採水した海水1mlの検鏡を実施しています。)

採集地点 採水時間	水深	水温	塩分	溶存酸素	採水水深	コクロディニウム ポリクリコイデス	ギムノディニウム カテナータム
	(m)	(℃)	(psu)	(mg/l)	(m)	(細胞/ml)	
藻津①(別図⑨) 採水時間 9:10 透明度 -	0.0	19.4	29.2	7.3	3	0	0
	5.0	20.0	34.3	6.8			
	10.0	20.0	34.4	7.0			
大島中央①(別図⑤) 採水時間 9:21 透明度 -	0.0	19.2	28.0	7.2	8	0	0
	5.0	20.1	34.5	6.7			
	10.0	20.0	34.5	6.8			
小筑紫中央①(別図⑬) 採水時間 9:33 透明度 -	0.0	19.4	28.4	7.2	8	0	0
	5.0	20.1	34.5	7.1			
	10.0	20.1	34.5	7.2			
栄喜奥(別図②) 採水時間 9:51 透明度 -	0.0	19.2	19.8	7.6	2	0	3
	5.0	20.0	34.4	6.8			
	10.0	20.0	34.4	6.9			
青瀬山(別図③) 採水時間 10:02 透明度 -	0.0	17.8	12.2	7.9	2	0	1
	5.0	19.9	34.3	6.9			
	10.0	19.9	34.4	6.9			
弘浦②(別図①) 採水時間 10:17 透明度 -	0.0	17.1	6.2	9.1	2	0	2
	5.0	20.0	34.4	6.6			
	10.0	20.0	34.5	6.7			

「赤潮・貝毒プランクトンの調査について」は当所ホームページ内の「宿毛湾赤潮情報」(URL: <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040406/akasio.html>)においてもご覧いただけます。